平成２９年度「学校評価」について

本年度、「学校評価」の取組として「日知屋小地域ふれあいネットワーク会議」を年２回開催し、学校と家庭と地域が一体となった教育を推進して参りました。その取組の結果を表す学校評価書ができ上がりましたのでご参照ください。

「学校評価」の取組のねらいは以下の３つです。

○　学校・家庭・地域（三者）が、教育内容や教育環境の改善に係る現状、推進すべき事柄、課題や実践施策等について協議することを通して理解を深める。

○　学校・家庭・地域（三者）が、教育内容や教育環境の改善について、協力して実践、推進することにより、地域の未来を担う日知屋小学校の児童のより大きな成長を実現する。

○　学校・家庭・地域（三者）の連携を強固なものにする。

子供たちの豊かな成長のためには、学校・家庭・地域のそれぞれが、教育力を発揮することが大切です。今年度の「学校評価」の結果をもとに、次年度も、学校・家庭・地域（三者）が一体となって、さらなる学校教育の活性化を目指していきます。